

4 計画見直し後の数値目標

中間見直し後の新たな数値目標は下記のとおりです。

			現状値 (令和7年度 当初)	目標値 (令和11年 度末)
1	チャレンジプロジェクト①	農地貸借のマッチング	7件	10件
2	チャレンジプロジェクト②	豊中市産農産物を利活用した事業者	3事業者	8事業者
3	チャレンジプロジェクト③	市民農園利用の満足度	69%	75%
		市民農園の開設場所	19か所	23か所
4	チャレンジプロジェクト④	コミュニティ農園開設の支援団体	-	3団体
5	チャレンジプロジェクト⑤	農業体験(収穫体験)の実施	1か所	3か所
6	その他	生産緑地面積	37ha	37ha
7	その他	農業ボランティアへの参加	0人	10人
8	その他	週末農家、新規就農者	-	5人

第5章 計画の推進

1 計画の推進体制

計画の推進にあたっては、『**豊中市都市農業振興基本計画審議会**』において現状値や数値目標の達成状況を把握・評価し、PDCAサイクル(計画・実行・評価・改善)のもとに進めます。

なお、計画を効果的・効率的に推進するためには、行政だけでなく、農業者、市民、関係団体などが一体となった体制づくりが重要です。

本計画のチャレンジプロジェクトを推進にあたっては、そのプロジェクトに関わる行政はもちろん、農業者や市民(市民団体)、関係者でチームとなって協議(プロジェクトチームミーティング)を行い、審議会等での意見聴取を踏まえながら取組みを進めていきます。

計画の推進体制

	目的・特徴など	メンバー構成
審議会	○計画の評価・見直し(進行管理)について行う。	学識経験者、 農業者、 関係団体等
プロジェクト チームミーティング	○チャレンジプロジェクトについて 多様な連携主体による推進を図る。	庁内関係部署、 農業者、 市民・市民団体、 事業者 など

2 計画の進行管理

審議会による進行管理のもと、各施策の進捗状況だけでなく、社会経済情勢の変化、国・府の政策動向などの対応とともに検証して行います。